

過去の入賞作品について 「地域生活支援拠点 ゆうかり」(2017 年度入賞)

鹿児島県鹿児島市の中心部に建設された「地域生活支援拠点 ゆうかり」は、障がいを持つ人でも地域で自分らしく暮らしていけるためのサポートを行うことを目的とした 4 階建ての複合施設です。

「人と人とのつながりを大切にする場として、温かみの感じられる建物にしたい」という希望で木造にすることが決定され、中層の場合は壁量が多いツーバイフォー工法が有効であると判断し、採用に至りました。

耐火集成材である FR ウッド (Fire Resistant Wood) を採用することで木部を見せる「現し」をデザインに取り入れているのに加え、FR ウッドの柱を居間や食堂などの共有スペースに使用し、その空間に集まる人たちを大黒柱のように支える存在感を示しています。



写真提供 竹原義二 / 無有建築工房



写真提供 竹原義二 / 無有建築工房

(写真左) 2つの切妻の建物が寄り添ったような西側外観
(写真右) 4階のグループホーム居間・食堂。FR ウッドが大黒柱のように立っている

「地域生活支援拠点 ゆうかり」は、木造の質感の表現と耐火性の両立を実現しており、日本国内における中層木造建築の先進的事例の一つとなっています。

過去の入賞作品の詳細・表彰式の様子は以下の動画でご覧いただけます。

- ・ 第1回 (2017 年度) https://www.youtube.com/watch?v=Fo_lguPYT2s
- ・ 第2回 (2018 年度) <https://www.youtube.com/watch?v=3eexzKUzC90>